



# 太陽

令和2年11月20日発行  
福島県立西郷支援学校 学校新聞 第132号

〒961-8071  
福島県西白河郡西郷村大字真船字芝原 151-1  
TEL 0248-25-3110 FAX 0248-25-5087  
<https://nishigo-sh.fcs.ed.jp/>

## 地域とのつながりと教育活動の充実に向けて

ホンダの創業者である本田宗一郎氏の言葉に「失敗を恐れるな！何もしないことを恐れる！」とあります。

今年のコロナ禍にあって、日々ネガティブな報道に接していると気持ちがどんどんネガティブになってしまいますが、できるチャレンジをさせていきたいものです。取り返しのつかない失敗は避けたいものですが、チャレンジした上での失敗は経験値として成長に繋がります。「あれっ、これはやったことがある！」というのが子供たちの新たなチャレンジに繋がるものと考えます。



〈中学部 修学旅行集合写真〉

生徒が参加出場し好成績を収めました。この秋には、中学部の宿泊学習と修学旅行、高等部の修学旅行、小学部の修学旅行が続きまし



校長 阿部和行

た。形や規模は変わりましたが、皆様のおかげでやしお祭も実施することができました。

感染症についてですが、本校は、基礎的な疾患がある児童生徒も在籍している学校です。感染症予防には、万全を期していくことに変わりはありません。正しく恐れ、新たな生活様式を築いてまいりますので、御理解・御協力をお願いいたします。



〈高等部 修学旅行で制作した赤べこ〉



〈しらかわ地域自立支援協議会 教育・こども支援部会に参加しています。〉

## 関係機関と連携しながら

地域支援センターにしの郷では、県南地域の幼児教室や各地区の諸会議に参加しています。

「しらかわ地域自立支援協議会教育・こども支援部会」

- ・本校の児童生徒が在住する各市町村の関係機関との連携を図るために参加。
- ・支援の必要な子どもたちに関わる、地域における現状や課題についての協議、情報交換。



〈相談室で安心して話をすることができます！〉

## 地域支援センターにしの郷は、

西郷支援学校に設置されています。  
子どもの困り感を一緒に考え、支援策を考えていきます。  
ご希望があればいつでもお問い合わせください。

相談専用ダイヤル：080-7182-0863  
(平日 9:00~16:00)

# 小学部



## 社会体験学習に行ってきました!



9月11日(金)に小学部の5年生4名が、郡山のスペースパークに行ってきました。



スペースパークでは、惑星の数や宇宙服の重さを調べたり、ムーンジャンプやプラズマボールを体験したりして、いろいろな科学の体験に触れることができました。昼食は、自分たちの好きなものを注文して食べました。大好きな新幹線に乗ることもでき、一日とても楽しく活動することができました。



## 修学旅行において フラダンスの学習をしました!



6年生が中心となり、11月13日の修学旅行に向けて「フラダンスをしよう」の学習をしました。フラダンス経験のある講師の先生を呼んで実際に踊りを見ました。子どもたちは見本のダンスをよく見て真似したり、リズムに合わせて楽しく体を動かすことができました。実際に衣装を着てみんなで踊りました。



## 「中学部宿泊学習」 2年生みんなで



9月3日(木)～4日(金)に国立那須甲子青少年自然の家で宿泊学習を行いました。ツリークライミングやハンモック体験、野外炊飯(カレー作り)等、自然の中で様々な体験をすることができました。

特にみんなで協力して作ったカレーはとってもおいしかったです。



# 中学部



## 「中学部修学旅行」

新型コロナウイルスの感染症拡大により5月に予定していた修学旅行が9月に延期となりましたが、ご家庭や学園での感染対策のご協力をいただくことで、無事に修学旅行を実施することができました。これまでの、ご協力に感謝申し上げます。活動中生徒たちのたくさんの笑顔が見られ、良い思い出となるよう実施することができ、本当に良かったです。





10/26 ~ 27  
(月) (火)

## 福島の魅力を感じる旅 修学旅行

2年生が10月末に1泊2日の修学旅行に行きました。予定されていた関西方面から会津方面に変更となりましたが、福島の良さを改めて感じることができる、楽しく充実した旅となりました。事前学習では、見学地やホテルの他、昼食やおみやげなど様々なことについて調べ、当日は学んだことをしっかりと生かしながら行動することができました。また、Go To トラベルのクーポン券を、現金と上手に組み合わせながら使うことができました。旅行前は、食事やホテルを楽しむという声が多く聞かれましたが、実際に行ってみると、猪苗代湖や磐梯山の大きさ、山々の紅葉や五色沼の美しさなど、福島の自然の素晴らしさに心を打たれる姿が何度も見られました。そしてそれ以上に、友人や先生方と一緒に、たくさん話をしたり、見学をしたり、買い物をしたりといったことが、修学旅行での楽しい思い出として心に残ったようです。



〈野口英世と対面〉



〈ラーメンが来る前に〉



〈紅葉で色づく五色沼〉



〈ホテルプルミエール箕輪〉



〈かわうそに遭遇〉



〈はい、ラーメン一丁!〉



〈天守閣からの眺め〉



〈あわまんじゅう♡〉



〈不思議なさざえ堂〉



〈赤べこの絵付け体験〉



〈鶴ヶ城会館のわっぱ飯!〉



〈GoTo クーポンで買い物〉



〈飯盛山にのぼるぞ!〉

8/5  
(水)

## 第8回作業技能大会

夢に向かってテクノチャレンジ2020

- ビルクリーニング検定
  - 佐久間 智輝：ダスタークロス2級・モップ1級  
テーブルクロス1級
  - 齋藤 友博：ダスタークロス1級・モップ2級  
テーブルクロス1級
- パソコンデータ入力検定
  - 増子 空大：5級

ビッグパレットふくしまで開催された「第8回福島県特別支援学校作業技能大会」に、高等部から3名の生徒が参加しました。それぞれ普段の作業学習や練習の成果を発揮し、輝かしい成績を残すことができました。



# や し お さ い

小学部では、6年生が中心となって開会式や閉会式を行い、小学部のやしお祭を盛り上げてくれました。ステージ発表では、五つのグループに分かれて発表を行いました。グループ毎に、ダンスや楽器の演奏、歌、運動など、子どもたち一人ひとりが日頃の学習の成果を元気に発表することができました。



中学部では、音楽グループ・身体表現グループに分かれてのステージ発表と「作業成果品紹介・作業体験コーナー」のイベント活動を行いました。ステージ発表ではダンスに、「星影のエール」の合奏、和太鼓の演奏等、盛りだくさんの内容でしたが中学部全員で一致団結して発表することができました。イベント活動では、各作業班による体験コーナーと販売コーナーどちらも多くのお客様にきていただき大盛況でした。



高等部は、作業班ごとのステージ発表と小中高での販売会を行いました。ステージ発表では、それぞれ趣向を凝らした内容で、楽しく作業製品PRをしました。販売会では、保護者の方に直接製品を手に取り、購入していただいたことで、日頃の作業学習で取り組んできた成果を伝えることができました。



今年度のやしお祭は【エール～頑張る仲間と心をひとつに～】のテーマのもと、各学部とも日頃の学習の成果を発揮することができました。ご来場、ありがとうございました！！

